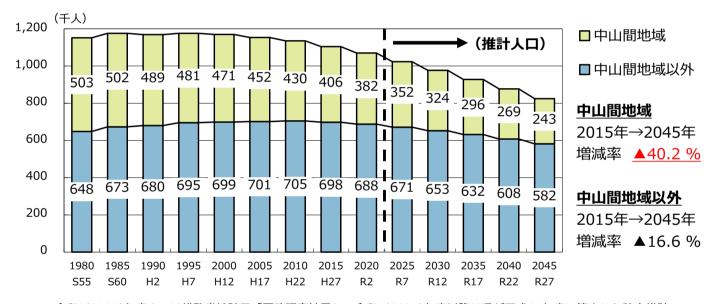
中山間地域の現状と課題

中山間地域では、人口減少と高齢化が急速に進んでいます。 平成30年度に県が独自に算出した将来推計人口では、令和27 (2045)年には、ピーク時の48%程度の人口(約24万3千人)にな るものと見込まれています。

また、令和2年の生産年齢人口(生産活動の中核を担う15歳以上64歳以下の人口層)の割合は、49.6%と5割を下回り、中山間地域以外よりも約6.9ポイント低くなっています。

<人 口>



※令和2(2020)年度までは総務省統計局「国政調査結果」、令和7(2025)年度以降は県が平成30年度に算出した独自推計

<高齢化率>



※総務省統計局「国政調査結果」より県中山間・地域政策課が作成。四捨五入の関係上、合計が100%とならない。